

一般社団法人日本体力医学会定例理事会（2016年9月）議事録

日時：2016年9月22日(木) 午後5時30分～7時00分
場所：いわて県情報交流センター（アイーナ）5F
会議室501

議長：鈴木政登理事長

出席者：鈴木政登、西平賀昭、永富良一、碓井外幸、
甲斐裕子、小野寺昇、勝村俊仁、栗原 敏、
後藤勝正、坂本静男、下光輝一、須田和裕、
竹森 重、武政 徹、田中喜代次、田畑 泉、
内藤久士、成田和穂、西牟田守、能勢 博、
浜岡隆文、宮地元彦、山内秀樹（各理事）、
井上 茂、清田 寛、小林康孝（各監事）、
立身政信（第71回大会長・岩手）、
尾形直則（第72回大会長代理・愛媛）、
山田孝禎（第73回大会長・福井）

欠席者：川原 貴（理事）、定本朋子（監事）

はじめに第71回（岩手）大会の立身政信大会長より、
ご挨拶をいただいた。

【審議事項】

1. 前回議事録の承認（鈴木理事長）

理事会開催中に議事録（案）の内容確認を行った。
前回議事録の「5. 平成29年度事業見直しについて
④学会本大会への補助金削減案について」より、茨城
大会より補助金を200万円に減額することが、理事会
で承認されていたが、総務委員長から茨城大会開催関
係者に打診する際に300万円を補助することを前提に
交渉していたため、補助金の減額については2020年
の鹿児島大会より施行したく、議事録を下記の如く変
更したい旨、理事長より打診され、了承された。その為、
8月26日開催の理事会議事録が下記のように変更と
なった。

（変更前）2019年（茨城）開催の学会大会から200万円
に減額することが承認された。

（変更後）2020年（鹿児島）開催の学会大会から200万
円に減額することが承認された。

訂正等がある場合は申し出ていただくこととし、理
事会終了後に承認とすることとした。

2. 日本体力医学会健康科学アドバイザー新規申請者について（碓井称号委員長）

日本体力医学会健康科学アドバイザー®の新規申請
者10名の氏名リストが提示され、承認された。

3. 平成28年度「食育健康サミット」の開催に関わる後援名義の使用許可について（鈴木理事長）

資料に基づき、米穀安定供給確保支援機構から平成
28年度食育健康サミットに後援名義の使用許可依頼が
届いたと報告があり、審議の結果、後援名義を許可す
ることが承認された。

4. 平成28年度会計報告（決算）に関する件について（勝村財務委員長）

資料に基づき、前回の理事会で報告した内容から、

以下の点で修正が入ったと報告があり、審議の結果、
承認された。

- ・第70回和歌山大会の大会開催収支について、総収入が38,007,558円から37,950,696円に、総支出が38,007,558円から37,899,558円に修正した。
- ・論文掲載料等収入と、広告収入に本部の未収入分を計上した。
- ・東海地方会の総収入が1,846,835円から1,907,063円に、総支出が2,156,847円から1,907,063円に修正した。
- ・関東地方会の前年度繰越金に計上されていた額を、地方会基金繰入支出に科目変更した。

5. 平成29年度会計報告（予算）に関する件について（鈴木理事長）

平成28年度収支計算書によれば平成28年度収入
決算額小計は100,496,224円であり、支出決算額小計
89,797,010円で当年度収支差額は+10,699,214円と
なった。しかし、収入には別途積立金取り崩し収入
12,128,193円が含まれているので、純不足額は1,428,979
円（=12,128,193-10,699,214円）ということになる。
そこで、①プロジェクト研究の廃止（2019年度以降
年300万円削減）、②会員名簿のOnline化による削減
（2017年度から158万円削減）、③体力医学会地方会へ
の補助金削減（2017年8月1日以降施行120万円削減）、
④年次学会大会補助金削減（2020年度大会から
100万円削減）となり、以上4つの事業の合計削減額
総額は6,780,000円となる。未だ純不足額1,428,979円に
は到っていないので、今後年会費増額、論文投稿料の
有料化、入会費徴収など収入増対策も考慮しなければ
ならない旨報告された。上記4つの理事長提案の事業
削減案が了承されたことに基づいて勝村財務委員長より
平成29年度予算案の報告があり、評議員会兼社員総
会で諮ることとした。

渉外委員長より、評議員会兼社員総会にて、海外交
流準備金と国際交流事業経費の科目をまとめ、国内
外交流費に名称を変更する事と、備考欄の「FIMS、
AFSM等出張費」は削除することが承認された。

6. 平成29年度理事会開催日程について（鈴木理事長）

今後の理事会日程案が資料として提出され、以下の
通り2017年9月までの理事会日程が決定した。

- ・2016年11月18日(金)
- ・2017年2月17日(金)
- ・2017年5月19日(金)
- ・2017年8月25日(金)
- ・2017年9月15日(金) ※第72回愛媛大会前日

7. その他

鈴木理事長より、年次大会参加申し込み時に年度会
費未納者のチェックをすべきではないか、との提案が
あった。今年の退会者414名のうち年会費未納による
自然退会者が228名に上っており、この中には評議員
や一般講演数題に名前を連ねシンポジストを務めてい
る会員も見られた。現在、年次大会参加申し込み時に

会員番号を入力すれば参加申し込みできる仕組みとなっており、年会費を数年間支払わなくとも会員番号は剥奪されない。

そこで、提案として、①年次大会参加申し込み時に、大会事務局か学会事務局で年会費支払い未納者のチェックができないか、②年会費を何年間支払わなかったら、会員番号を剥奪するのか、それとも年会費を支払わなくとも永遠に会員番号を付与し続けるのか、③退会届けを提出して退会した場合、即会員番号を削除するのか、もし、外国留学するために退会して帰国後再び入会した場合、会員歴はどうなるのか、等を総務委員会で議論して頂き、来年度の年次学会大会参加申し込み時まで適用したい旨、要請があり、総務委員会で検討することとなった。

【報告事項】

1. 各種委員会報告

1) 編集委員会 (田中委員長)

予算削減について、和文誌、英文誌のオンライン化を行っていく事が報告された。

非会員の方がオンラインを利用する際に課金を行えるように検討を進めていることが報告された。

2) 渉外委員会 (永富委員長)

① ECSS 学術委員長 Bente Pedersen 教授より 2018 年 ECSS で開催予定の JSPFSM 交流シンポジウムを免疫に関連するテーマで開催してはとの打診があり、本学会員に対してシンポジウム提案の公募を行う。

② 魅力ある学会にしていくために、学会大会で「この人の話を聞きたい」と言われる様な国内外の著名な研究者を招聘し、謝金、旅費等のサポートを委員会より行う等の提案が出た。

③ Exercise is Medicine (EIM) について、コココーラがスポンサーから外れ、日本では日本臨床運動療法学会に EIM の事務局を置く方向で検討が進んでいる。本学会として医学教育に運動を反映させる取り組みについては協力可能であることを確認した。

3) 学術委員会 称号委員会 (碓井委員長)

修了試験過去問題集 2016 年度版を刊行したと報告された。

4) 倫理委員会 (成田委員長)

① 資料に基づき、日本医学会からの倫理提言案についての説明が行われた。提言案について日本医学会に返答を行うことが報告された。

② 倫理審査規定の細則案について説明がされた。審査の対象に関しては、人を対象としたもののみを審査規定として扱うことが取り決められたことが報告された。

5) 将来構想検討委員会 (能勢委員長)

委員会で行われた審議事項について以下の通り報告された。

① 2020 年東京オリンピックに体力医学会も関わっていき、入会者の拡大に繋げていきたいと提案があった。

② 日本人特有の運動指針を提出し、その指針に従って行動ができないか提案があった事が伝えられた。

③ JPFSSM のより一層の充実 (競技スポーツの掲載、日本リハビリテーション医学会との連携等) を行えないかとの意見が出て、委員会で検討を進めていることが報告された。

6) 広報委員会 (甲斐委員長)

学会 HP の充実について、将来構想検討委員会からの意見をふまえて、外部の方が閲覧し易いようなページの充実等、具体的に打ち合わせを行っていることが報告された。

7) 男女共同参画推進委員会 (田畑委員長)

委員会で行われた審議事項について以下の通り報告された。

① 来年の学会大会で女性のライフステージに関わる企画を立ち上げたいという事が報告された。

② 学会 HP に男女共同参画コーナーの設立を行いたい旨、報告された。

③ 女性の理事が当選しやすいように制度の見直しを行いたい旨、報告された。

④ 女性に対する研究賞・奨励賞を、スポンサーを探して立ち上げたいことが伝えられた。

8) 利益相反委員会 (宮地委員長)

「体力科学、JPFSSM の投稿規定に掲載する利益相反に関する事項について」の校正が終了したことが報告された。

9) 学術刊行物小委員会 (永富委員長)

有疾患者を対象の教本を作成し、「有疾患者向けのメディカルフィットネス」を題名にすること、内科系と外科系とメンタル系の 3 つに分けて、少ないページ数で順次刊行していくか、まとめて刊行していくか等の打ち合わせを行っていることが報告された。

2. 第 72 回 (愛媛) 大会の進捗状況

大会の準備状況等について報告があった。

テーマ：愛顔つなぐ体力医学

会場：愛媛大学城北キャンパス、
松山大学文京キャンパス

会期：2017 年 9 月 16 日 (土) ~ 18 日 (月)

3. 第 73 回 (福井) 大会の進捗状況

大会の準備状況等について報告があった。

会場：AOSSA, ハピリン

会期：2018 年 9 月 7 日 (金) ~ 9 日 (日)